



鱗

河

阿賀には、懐かしい風景と
新しいロマンがある

第 9 号

http://www.aganogawa.jp/
E-mail info@aganogawa.jp

発行 2015 / 8 上旬
阿賀漁協組合報

発行 阿賀野川漁業協同組合／事務所 阿賀町石間 3 8 8 1 - 4 ☎0254-99-1031 FAX1035



“清楚、初夏の妖精”

※乙女ゆり（ヒメサユリ）は、新潟・福島・山形・宮城の山間深部にしか自生しない稀少種である。近年、絶滅危惧種の指定を受け、自生地では保存保護に取り組んでいる。写真は、「福島県西会津町上安座集落の乙女ゆり群生公園」で撮影したものです。（平成27年6月7日撮影者／KM氏）

＊遊漁証販売 課題…を残し 一括販売へ
＊委員会構成 2委員会に改正 その効果に期待！
＊県予算でカワウ調査を実施
＊27年度予算大幅圧縮！
次世へ向けた組織改革を

＊組合長に村山賢二氏
副組合長に藤田正明氏を再任

増殖委員会

役職名	氏 名	所属地区
委員長	権 瓶 文 吉	小 松
副委員長	金 子 正 輝	三本木
委 員	芳 賀 数 也	中川新
”	清 野 廣 一	三 川
”	五十嵐 三 次	川 内
”	藤 田 正 明	横 越

- ・組合独自の放流計画、行事、その他について計画立案する。
- ・サケ、マス、アユ及びその他魚種の増殖計画と放流事業
- ・カワウ駆除対策の実施計画
- ・監視体制の強化 ※増殖委員会が監視委員会を兼ねる

<委員長のコメント>

河床耕うん等を取り入れ、放流事業の見直しを図りたい。各地区監視員のご協力を得て監視体制の強化を図る。



新役員と職員

管理委員会

役職名	氏 名	所属地区
委員長	渡 辺 政 廣	安 田
副委員長	井 上 茂	安 田
委 員	佐久間 勇 夫	谷 花
”	板 垣 十代司	巢 本
”	長谷川 明	鹿 瀬
”	林 野 昇	馬 下

- ・組合全般の運営についての管理と対外的な対応などを行う。
- ・組合に関連する河川工事等が、漁場を与える影響等を検討し、その対策を講ずる。
- ・災害復旧工事等に対する環境調査や工事の監視を行い、指導及び要望などを行う。

<委員長のコメント>

工事関係は、専門分野なので分かるが、管理となると組合全般に亘るので不安がある。各委員と相談しながら職務を全うしたい。

監事会

役職名	氏 名	所属地区
代表監事	星 義 孝	下 条
監 事	小野里 勝 敏	安 田

<代表監事のコメント>

組合定款・規約・規則等に基づき、厳正な監査を行います。

委 員 会 構 成

日頃より、組合運営には格段のご協力を賜り誠に有り難うございます。6月に役員改選が行われ、先般の理事会において引き続き組合長の重責を担うこととなりました。

阿賀野川は、全国に名を馳せた銘川であり、これからも変わることなく、いや、変わってはならない貴重な財産で有ります。これを未来永劫、後世に贈ることが我々内水面関係者の使命ではないでしょうか。このために、やらねばならぬことが山ほどあります。しかし、迎合的に何でも唯々諾々と言うことでは、組合は奈落の底へ一直線と言うこととなります。すべてをマジックのよう解決できる訳でもありませんので、今優先的に取り組むことと、中長期的に阿賀野川全体に開く将来的なことなどに分け、財政状況を勘案しながら、これに優先順位をつけ、皆様のご指導を戴くなかで、効率的な組合運営を図って参りたいと強く決意したところで御座います。

つきましては今後とも、格別のご厚誼とご指導を賜りますようお願い申し上げます、就任の挨拶とさせていただきます。

荒波に帆あげて 同土夢一つ 代表理事組合長 村山賢二

（就任に当たって）

第56回通常総代会開催される

平成27年6月21日(日) 五泉市福祉会館

第1号議案

平成26年度事業報告、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案承認の件

第2号議案

平成27年度事業計画承認の件

第3号議案

平成27年度賦課金額及び徴収時期方法承認の件

第4号議案

平成27年度特別賦課金額及び徴収時期方法承認の件

第5号議案

平成27年度行使料額及び徴収時期方法承認の件

第6号議案

平成27年度借入金限度額承認の件

第7号議案

平成27年度余裕金預入先承認の件

第8号議案

平成27年度理事及び監事の報酬額承認の件

第9号議案

新谷川釣堀の漁場申請承認の件（継続）

第10号議案

阿賀野川漁業協同組合内共第8号第5種共同漁業権行使規則（一部）変更について承認の件

第11号議案

阿賀野川漁業協同組合内共第8号第5種共同漁業権遊漁規則（一部）変更について承認の件

第12号議案

サケ有効利用（サーモンフィッシング）事業について承認の件

平成26年度 決算概要

◆収入総額 24,665,061円

◆支出総額 23,571,356円

◆当期純利益 1,093,705円

※収入では、賦課金・特別賦課金13万円減、遊漁券の売上58万円減、指導事業雑収益（漁業補償金）93万円減、雑収益26万減、全体では191万円の減でした。

※支出では、旅費交通費34万円減、事務費17万円減、会議費9万円減、増殖経費50万円減、施設費6万円減、減価償却39万円減、繁殖保護費25万円減、事業外費用38万円減、法人税12万円増、全体では300万円の減でした。

通常総代会は、総代総数100名の内、出席総代数85名（本人出席69名、委任状13名（内代理4名）、書面議決3名）で、下記の議案を審議していただき、全て承認をいただきました。

平成27年度収支予算総額

（前年度対比 ▲5,205千円減）

（単位：円）

収 入			支 出		
科 目	金 額	備 考	科 目	金 額	備 考
賦 課 金	6,650,000	組員950人×7,000円	繁殖保護費	4,759,000	稚魚代金、さけ・さくらます供卵代等
特別賦課金	3,158,000	さけ、さくらます特別賦課金	人 件 費	6,257,000	役員報酬、職員・臨時職員給料等
受入行使料	120,000	やな、釣堀、小阿賀野川増殖負担金	旅費交通費	764,000	旅費交通費
受入手数料	189,000	申請手数料等	事 務 費	925,000	事務費
受入漁料	500,000	遊漁証分配金	業 務 費	778,000	会議費、連絡員手当等
受入補助金	943,000	県内水面漁連、阿賀町	諸税負担金	11,000	収入印紙、河川占用料等
指導事業雑収益	9,000,000	漁業補償金	支払賦課金	506,000	県内水面漁連賦課金
教育情報事業資金	56,000	教育情報資金	増 殖 経 費	2,100,000	孵化経費及び購入代
そ の 他	757,000	預金利子、雑収入	施 設 費	600,000	光熱水費、施設管理費等
			減価償却費	164,000	事務所、ウライ施設
			事業外費用	3,650,000	補償金地区返還金等
			法 人 税 等	200,000	法人税等
			そ の 他	441,000	ファックス手数料等
			予 備 費	218,000	予備費
合 計	21,373,000		合 計	21,373,000	



説明を真剣に聞く…総代の皆さん

参考意見として

Q サケ、サクラマスの上を阻害している早出川出合いの砂州の撤去を。

A 国交省との河川懇談会に毎年要望している。早出川各地区の代表者会議を開催して意見を纏めてほしい。

Q 新谷川釣堀の漁場の使用期間は、1月から12月の1年間で、遊漁期間が3月から9月末までとなっている。せめて、ニジマスだけでも利用期間を延ばせないのか。

A 新潟県内水面漁業調整規則で、溪流魚の禁止期間（10月1日から翌年の2月末まで）を定めています。県内の釣堀の漁場を持つ漁業組合からも期間延長の要望があります。県でも水産庁と協議していますが延長は難しいとのことです。

Q 新谷川釣堀の漁場の使用期間は、1月から12月の1年間で、遊漁期間が3月から9月末までとなっている。せめて、ニジマスだけでも利用期間を延ばせないのか。

A 新谷川釣堀の漁場の使用期間は、1月から12月の1年間で、遊漁期間が3月から9月末までとなっている。せめて、ニジマスだけでも利用期間を延ばせないのか。

Q 増殖経費（ふ化場使用料）について、今年も昨年同様に連合会と折合が付かなければ、買う事になるのか。連合会を脱会するとき、組合員に迷惑をかけないと聞いていたが、本当に迷惑をかけないのか。

A 昨年のサケ稚魚の購入は、県水産課の指導を受け、あくまでも緊急避難的に行いました。組合運営については、決算報告のとおり運営上の問題点はありませんが、サケ稚魚の購入に関して、組合員の皆様にも何かとご心配をおかけいたしました。今年度のふ化場の使用料については、連合会と協議をしております。サケの増殖については、阿賀野川水系さけます増殖協議会で協議をしております。出来るだけ組合員の皆様にご迷惑をかけないように努力してまいります。

Q 漁業補償金地区返金の内容は。

A 河川工事、砂利採取に伴う補償金で組合事業運営に60%、地先に40%配分しています。橋等の大きな工事の補償金であれば全体に配分することになっていますが、小さな工事については、地先毎に配分しています。

Q 遊漁証販売

五漁業組合による一括販売へ移行

五種共同漁業権による阿賀野川遊漁証販売は、阿賀漁協と東蒲漁協で、対象エリアを区切り販売していたが、近年、下流三単協から要望があり、協議の結果、一括販売に切替えることとなった。

現在の確認事項は、「阿賀野川水系遊漁証販売会設置」して、この売上から「販売経費・放流経費」などに充当することが決まっている。他、細則については、県水産課立会いのもと協議することとなっている。

※このことによる当組合の減収は避けられないが、共同漁業権の意味合いから同意はやむを得ないと判断した。

釣堀の漁場「フィッシングパーク三川」

見聞

大川漁協におけるアユ中間飼育を学ぶ（平成27年4月10日）

この視察は、26年度サケの稚魚放流にご尽力戴いたお礼を兼ねて、アユの中間飼育施設を見学視察させて戴いたものです。
渡部組合長様には、サケの稚魚手配やアユ中間飼育に至るまで懇切丁寧な対応と、ご配慮を賜りましたことを、この欄をお借りして御礼申し上げる次第です。

孵化場事務所で、サケの操業規則や、組合の形態など、お互いに懇談した後、30分ほど上流にあるアユの中間飼育場へ移動しました。
あつと驚く奇抜なアイデアに、当初の想像など吹っ飛んだ。自然の湧水を小川状に取り込み、その上に簡易な覆いをした施設で、いわゆる流れるプールである。以前から稚魚が斃死するなど考えられないと「渡部組合長」が言っていたことが、この施設を観て納得した。つまり、水が常に動いていることから、水が汚れることが無いのだ。更に、施設下流から、ポンプアップで水を戻している。「これは何故ですか」と聞くと、「戻した水を上から落とすことで酸素の

減少を補っているんです」と誇らしげに答えた。サケでも鱒でも飼育で一番かかる経費が電気料である。照明と小さなポンプ以外に電気料は掛からない。飼育作業に携わる者は、唯一名である。大量に飼育するには難しい面もあるが、何処の組合も、経費削減がテーマのなか、学ぶことは多かった。



流れるプールで経費削減
大川漁協アユ中間育成施設

早出川の四季

早出川は、五泉市青里岳（1215.5m）山麓より発し、北流して早出溪谷を形成して、小面谷、中川原を流れ、逢寒川、仙見川、杉川等の支流を集め、五泉市内を貫流して、北部端で阿賀野川に合流する流長32kmの河川です。

上流部は、雄大な山々の風景が楽しめる溪谷で、ダム周辺には衣岩・夫婦滝などがあり、新緑や紅葉の時期になると訪れる方が多くおられます。

また、四季を通して私達に川の恵みを与えてくれます。春、柳の芽が萌える頃になるとウグイの産卵床作りが始まり、八目鰻も遡上して水の中は魚の楽園となります。

夏はアユの最盛期で、多くの釣り人が訪れています。この時期は、水量も少なく子供たちで一日中賑わっています。

秋になると待ちに待った鮭が遡上するので、漁師たちは朝から寒さも忘れて鮭を追いかけます。

そして冬は、一面の銀世界になりウサギやテンの足跡が見受けられます。

このように四季折々の表情が楽しめるいいとこだよ早出川は。

（投稿 芳賀数也）



夏の風物詩…

カワウ対策事業

現在、カワウの駆除は、猟友会に委託して三川地区・安田地区において銃器による駆除を春秋の2回実施しています。

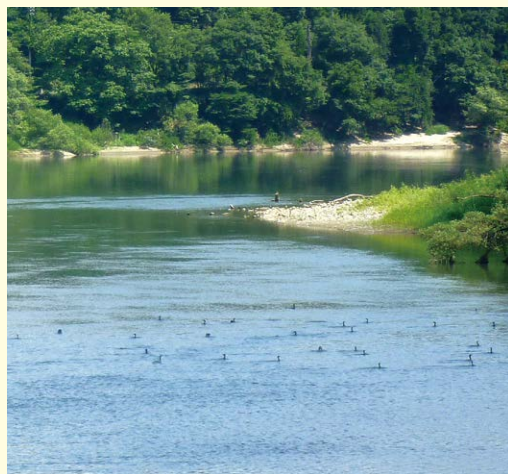
新潟県では、カワウの増加により、漁業被害の拡大が懸念されることから、今後のカワウ対策のための基礎データの蓄積を行うため、昨年度からカワウの飛来調査を行っています。

この調査は、①カワウの飛来数をカウントする。②カウントはカワウが来た方向、着水個体数、上空通過個体数を確認することです。

昨年度は、常浪川（東蒲漁協）、白崎地区（阿賀漁協）で調査を行いました。今年度は、早出川で調査を実施しています。経費負担は、県、県内水面漁連、組合がそれぞれ1/3を負担しています。

本来、カワウ駆除は、市町村及び国・県がやるべき事業であります。経費をかけて義務放流等している組合がカワウ駆除の経費を何故出さなければならぬのか。内水面漁業にもっと目を向けてほしいものです。

特に昨年6月に公布された「内水面漁業の振興に関する法律」中で、国及び地方公共団体の責務、特定外来生物等による被害の防止措置に対する支援等を規定していますので、大いに期待するところです。



小魚を狙うカワウの群れ

河川懇談会への
重点要望

国土交通省

◆福島・新潟豪雨による大災害の影響で、今でも雨が降ると河川が濁り、魚類はもとより、水生動物などの成育環境にも大きな影響があるので、早急に抜本的対策を。

◆早出川と阿賀野川との出合地点の堆積土砂の撤去を。

※早出川沿線の各地先の代表者からの要望（要望書は提出済）も併せて説明した。

◆小阿賀野川の樋門、閘門に資源保護の観点から魚道の設置を。

◆安田橋上流の「渡場床固め」に設置してある右岸魚道は、機能を果たしていないので、遡上が容易になるよう近代的な魚道設置を。などを要望した。

新潟県

◆河川工事の際は、自然回復や魚族保護のため大石を残すなどの措置を。

◆早出川ダムの放水（生態系が保持できる流量の確保）

◆農業用頭首工に魚道の整備改善。などを要望する。



渡場の床固め

遊漁証販売はこちらで

販売店	住所	電話番号
本間釣具店	新潟市西区山田	025-377-1008
上州屋新潟店	新潟市中央区	025-241-5765
風間釣具店	新潟市中央区	025-243-0232
高橋釣具店	新潟市秋葉区	0250-22-0960
トビヌケ新潟店	新潟市東区	025-271-6776
藤井釣具店	五泉市村松	0250-58-6815
せいの屋	五泉市論瀬	0250-42-5471
関口釣具店	阿賀野市北本町	0250-62-2717
鈴木釣具店	聖籠町蓮野	0254-27-2639
セーブオン安田小松店	阿賀野市小松	0250-68-3366
セブンイレブン五泉論瀬店	五泉市論瀬	0250-43-6718
セブンイレブン阿賀野保田店	阿賀野市保田	0250-68-5588
セブンイレブン五泉船越店	五泉市船越	0250-43-1530
セブンイレブン下越三川店	阿賀町石間	0254-99-3234
ヤマザキショップみかわ中嶋店	阿賀町白崎	0254-99-2620
セブンイレブン下越津川店	阿賀町津川	0254-94-1177
ファミリーマート津川平堀店	阿賀町平堀	0254-94-5955

おとり店

販売店	住所	電話番号
長谷川おとり	阿賀町広谷甲	0254-95-2819
宮川おとり	阿賀町向島公園	090-8848-5278
阿部おとり	阿賀町五十沢	0254-99-3866
ふ化場おとり	阿賀町石間・ふ化場内	0254-99-5105
鶴巻おとり	阿賀野市小松	090-8683-6584

さけ・さくらます放流状況（平成27年度）

河川名	放流尾数	放流場所	放流月日
阿賀野川	200,000 尾	阿賀町白崎（舟下り乗船場）	27. 3. 4
	80,000 尾		27. 3. 5
安野川	30,000 尾	阿賀野市百津（第19号橋）	27. 3. 20
	20,000 尾		27. 3. 29
新谷川	50,000 尾	阿賀町古館（古館橋）	27. 3. 5
	150,000 尾		27. 3. 4
早出川	100,000 尾	新潟市秋葉区満願寺	27. 3. 5
	150,000 尾		27. 3. 20
合計	780,000 尾		

河川名	放流尾数	放流場所	放流月日
新谷川	16,850 尾	阿賀町新谷（キャニオンパーク）	26. 4. 27
早出川	16,850 尾	五泉市水戸野（水戸野頭首工）	
合計	33,700 尾		



フナの放流
（安田橋下流）

【安野川】
五頭山麓を源とするこの川の上流においては、イワナやカジカも生息するが釣人からは、一級の溪流としての評価は低い。

近年、永年の増殖放流事業が軌道に乗り、サケの遡上が順調であることから、一括採捕場を設け阿賀全体の増殖事業の安定化と余剰サケの新たな利活用から運営基盤の強化を図るための取組みが急がれる。



都辺田川橋の上流部

かつては、サケ・鱈の遡上も頻繁であったが、近年上流部へは遡上してない。

ヤマメ、イワナも放流してはいるが中流部での生息環境は極めて劣悪である。上流にはイワナも生息するが数は極めて少ない。

旧国道より上流部一体には、葦・柳・ガツボ等が繁殖し、河川全体を覆っている。水性動物のみならず、河床が上がり氾濫の恐れもあるので、抜

《阿賀野川水系支流の現状と課題》 〈増殖委員会報告〉

本的な河川改修を県に要望してゆきたい。

【新谷川】
アユの川として有名だが昨年の評価は微妙だ。かつてのような水量が無いことと、上流に畜産関係の施設があり、イメージとしてのマイナス面は否めない。又、放流後の成長が悪いことで、太公望諸兄には、評判が良いとは言えない。桜マスの遡上も減少傾向が続いている。あの清流新谷川を取戻す手立ては無いものかと頭が痛い。皆様のお知恵をお借りしたい。

平成27年度第五種放流計画及び実績

河川名	放流量	放流場所	放流月日
新谷川	430 kg	阿賀町五十沢、細越、新谷他	27. 6. 2、6. 4
綱木川	60 kg	阿賀町下綱木他	27. 6. 2
中ノ沢川	50 kg	阿賀町中ノ沢	27. 6. 4
谷沢川	60 kg	阿賀町谷沢	27. 6. 2
阿賀野川	360 kg	阿賀町、五泉市、阿賀野市の各地先	27. 6. 2
早出川	160 kg	五泉市小面谷、松野、赤海	27. 6. 2、6. 5
杉川	50 kg	五泉市下杉川	27. 6. 5
仙見川	20 kg	五泉市夏針	27. 6. 2
高石川	20 kg	五泉市高石	27. 6. 2
合計	1,210 kg		

【内訳】義務放流140kg、組合自主放流580kg、川内地区自主放流40kg、三川地区自主放流70kg、委託放流300kg、阿賀町80kg

魚種	義務放流量	委託放流量	備考
こい	0 kg	0 kg	※コイヘルプスのため中止
ふな	115 kg	40 kg	
にじマス	95 kg	30 kg	27. 8. 2
いわな	9,650 尾	3,000 尾	27. 6. 25、7. 2
やまめ	7,650 尾	3,000 尾	27. 4. 27、6. 25
かじか	1,700 尾	300 尾	27. 7. 29、30
もくずがに	23 kg	15 kg	

※阿賀漁協分のみです。「いわな」川内地区自主放流3,000尾含む

増殖事業は、漁業権を免許された魚種ごとに増殖の義務が課せられています。組合員の減少等により厳しい組合運営の中で増殖事業経費が大きな負担となっています。

経費負担の軽減から、産卵床の造成（人口産卵床、河床耕うん）も増殖にカウントされるので取り組みたい。

増殖事業と産卵床の造成

情報広場

陸封型名	降海型名	生態と特徴
ヤマメ	サクラマス	遡上上限が石川県辺り、太平洋岸は北西部以外には遡上しない。3～4年で遡上し産卵後、雌は朽ちる。
アマゴ	サツキマス	近海に降り、有明海より北に分布し、岐阜県より西に多く生息する。2～3年で遡上し産卵後、雌は朽ちる。
ヒメマス	ベニザケ	オホーツク海で育ち、3年程度で遡上し、産卵後雌は朽ちる。（※湖等での陸封化も多い）
オシヨロコマ	カラフトイワナ	近海に降り、2年ほどで産卵のため遡上する。（※近親にミヤベイワナが入るが、降海はしない）
イワナ	アメマス	2年ほど近海で育ち、産卵のため遡上する。近年本州での遡上は少なく、北海道では降海を繰り返している。
シロザケ	シロザケ	北氷洋を回遊しながら3年～5年で、故郷の川へ産卵のため帰郷する。雌雄とも朽ちる。
カラフトマス	カラフトマス	樺太、オホーツク海で育ち、2～3年で産卵のため遡上する。産卵後、雌雄とも朽ちる。
ニジマス	スチールヘッド	北米、北カナダの海で育ち、2～3年で遡上し、産卵後雌は朽ちる。（※日本のニジマスは降海はしない）
イトウ	イトウ	北海の比較的暖かい海で2年ほど育ち、産卵のため遡上する。北海道の暖流地に生息し、最大2mに達する。
ブラウントラウト	シートラウト	河口で4～5年生きるが、降海型は1年河口で過した後、オホーツク海、日本海北部を回遊し、産卵に河口に戻る。
マスノスケ	ギンザケ	千島列島からカルホニヤ州に分布する。河口で過し、1～2年海を回遊後、産卵期に河口に戻るが遡上はしない。

※陸封型とは⇒川で生まれて、海に帰らずそのまま一生川で過すものを言う。 ※降海型とは⇒川で生まれて海に降り、産卵のため遡上するものを言う。

意外と知らない
この関係？
しつてたかな：
（瀬上系サケ科の生態）

編集後記

広報「鱈河」も今回で第9号を発行することになりました。これも一重に組合員の皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

私事でありますが、第1号（平成10年）の発行から今回まで編集に係らせて頂きましたが、委員の改選により交代することになりました。大変お世話になりました。

次号から、新委員が編集いたしますので、今以上に皆様方の暖かいご支援をお願い申し上げます。

（担当・芳賀）

広告ありがとうございました

どんな事でもおまかせ下さい 真心でお答えします

安田建設株式会社
安田クレーン有限公司
安田建設株式会社 一級建築士事務所

本社
〒959-2221 新潟県阿賀野市保田4225
TEL 0250 (68) 3388 TEL 0250 (68) 3832
新潟営業所
〒950-1112 新潟県新潟市西区金巻45-17
TEL 025 (377) 4311 TEL 025 (377) 4310
東蒲営業所
〒959-4302 新潟県東蒲原郡阿賀町鹿瀬5840
TEL 0254 (92) 2161 TEL 0254 (92) 5282
E-mail:info@yasuda-k.com URL:http://yasuda-k.com/

新築・リフォーム

土木工事・外構工事・解体工事等
ご相談承りますお気軽にお申し付け下さい

株式会社 新栄建設
阿賀町谷沢1040番地 TEL0254-99-2618

セーブオン安田小松店

国道49号線／24時間営業
阿賀野市小松 ☎ 0250-68-3366
※遊漁証販売しております。

安心を包み 生活を彩る

株式会社 権文
GONBUN
阿賀野市小松 576
TEL 0250-68-4535

WATANABE
CONSULTING
ひとと人をつなぐ総合建設業

株式会社 渡辺建設
〒959-2217 新潟県阿賀野市新保201番地
TEL (0250) 68-1050 FAX (0250) 68-5366

RAN
Meta heat
T5B

製造・販売元 **HOKUETSU**
北越産業株式会社
〒959-2221 新潟県阿賀野市保田4912-1 TEL 0250-68-2423 FAX 0250-68-2512
ホームページ公開中▶▶ http://www.hokuet-su-metal.com/

FUJITA・YOKOGOSHI

代表 藤田 正明
☎950-0208 新潟市江南区横越中央2-10-8
TEL 025-385-1177

AGA
有限会社 **阿賀グリーン**
総合造園・緑化工事・施工
一般土木・芝維持管理
〒959-4605 阿賀町細越665-1
TEL (0254) 99-2725
FAX (0254) 99-3557

小野里建築
小野里 勝 敏
新築・増改築等のご相談承ります。
お気軽にお申し付け下さい。
阿賀町六野瀬1331
TEL 0250-68-4699

(有)MM製作所

自動車内外装用品製造
住所／阿賀町細越236番地
TEL0254(99)2841 FAX(99)2862

株 三川土建

土木工事のことならお任せ
阿賀町五十沢1302番地
☎0254-99-3584 FAX3822